

漢法苞徳塾資料	No. 551
区分	治療論
タイトル	補瀉要穴表の説明 (柳谷素霊先生の表による)
著者	八木素萌
作成日	1988.05.15

## ◇肺虚の場合

補法	太淵	手太陰肺経・金性経の兪土穴・母穴	自経の補穴である
	太白	足太陰脾経・土性経の兪土穴・自穴	母経の自穴→つまり母の経そのものを補している
瀉法	少府	手少陰心経・火性経の火性穴・自穴	剋経の自穴を瀉して肺を助けている
	魚際	手太陰肺経・金性経の火性穴・剋穴	自経の剋穴を瀉して自経を補している

## ◇穴の五行論的な性質の説明

陰性の経絡では、井→木・榮→火・兪→土・経→金・合→水とされる。その所属する経が金性であれば、穴の五行性により、金→自・水→子・木→侮・火→剋・土→母となる。

		手太陰肺経 (金性の経)	足太陰脾経 (土性の経)	手少陰心経 (火性の経)
井穴	木	少商 [侮穴]	隠白 [剋穴]	少衝 [母穴]
榮穴	火	魚際 [剋穴]	大都 [母穴]	少府 [自穴]
兪穴	土	太淵 [母穴]	太白 [自穴]	神門 [子穴]
経穴	金	経渠 [自穴]	商丘 [子穴]	靈道 [侮穴]
合穴	水	尺沢 [子穴]	陰陵泉 [侮穴]	少海 [剋穴]
絡穴		列缺	公孫	通里
郄穴		孔最	地機	陰郄

※侮穴＝被剋穴

## ◇肝実の場合

補法	経渠	手太陰肺経・金性経の経金穴・自穴	剋経の自穴を補して、肝に対する肺の制剋力を強めている、抑肝となっている。
	中封	足厥陰肝経・木性経の経金穴・剋穴	自経の剋穴を補して自らを抑制する
瀉法	少府	手少陰心経・火性経の榮火穴・自穴	子経の自穴を瀉している
	行間	足厥陰肝経・木性経の榮火穴・子穴	自経の子穴を瀉している

「肺虚」の場合の配穴は、『難経』69難に「虚スレバ 其ノ母ヲ補ナイ 実スレバ 其ノ子ヲ瀉セ」とあるのに従って、肺〈金〉の母である土性の経（足太陰脾経）と穴（自経の母穴〈兪土穴〉＝太淵、母経の自穴〈兪土穴〉＝太白）を補し、肺を抑制している火性の経（手少陰心経）と穴（剋経の自穴〈火穴〉＝少府、自経の剋穴〈火穴〉＝魚際）を瀉して、肺に対する抑制力を殺いでいる。

抑制力を殺ぐ方法を用いて、制剋されているものを助ける、或いは解放してやるという方法論は、『難経』81難と75難の記述「木実セント欲スレバ 金マサニコレヲ平ラグベシ」に従っている。

五行の相生は、「木は火を生む」「火は土を生む」「土は金を生む」「金は水を生む」「水は木を生む」の相生理論であり、相剋は「木は土を剋す」「土は水を剋す」「水は火を剋す」「火は金を剋す」「金は木を剋す」という相剋理論である。この両種の相互関係によって五行の各要素はバランス良く安定的に治まっていられる。この関係が乱れると全体の平衡が乱れてくる。

五行配穴法とも呼ばれている経絡治療の配穴方法論は、「臓腑・経絡」の五行性と要穴の五行性を考慮して『難経』の69難、75難にある原理を用いて配穴し、補瀉して、バランスの回復を図っていく方法である。

柳谷素霊の配穴表では、陰経の補瀉は陰経の関係を用いており、陽経の場合には相関する陽経を用いている。

	木性	火性	土性	金性	水性	相火性
陰経	足厥陰肝経	手少陰心経	足太陰脾経	手太陰肺経	足少陰腎経	手厥陰心包経
陽経	足少陽胆経	手太陽小腸経	足陽明胃経	手陽明大腸経	足太陽膀胱経	手少陽三焦経

以上のように配当される。

◇陽経では穴の五行性は、井→金・榮→水・兪→木・経→火・合→土となり、陰経の五行穴の性質が、井→木・榮→火・兪→土・経→金・合→水となっているので、陰経と陽経の井榮兪経合の五行性は相剋的であるが、この関係は剛柔夫妻の関係と呼ばれている。相互依存、相互調整、相互制約、等の関係と見なしている。

◇臓と腑、経絡と要穴、これらの五行性を熟知して、難経の配穴方法論に拠って五行の性質を利用した配穴をするのが「経絡治療」方式であり、手足の五行穴を用いるのを本治法と言い、それ以外の穴を用いて愁訴に対応するのを標治法と言う。一般には本治法と標治法を組み合わせで治療する。

◇一経の補瀉

補す場合……その経の母穴を補法に刺す。

瀉す場合……その経の子穴を瀉法に刺す。これは迎隨の取穴法とも言う。

◇補法の刺法の本質は、衛の分で気を集めてそれを榮の分に押し入れるのである。つまり皮膚の表浅部で気を集めて後に鍼を深部に進めることによって、表部の陽気を深部に入れてやることである。

瀉法の刺法の本質は、榮血の分より気を放つのである。つまり皮膚の深部から榮気や榮血を放散させてしまうのである。陰気を体表に放散させるので涼静に変化させることとなる。

臟腑虚実補穴瀉穴表（治穴配合の方則によって取穴したもの）

蔵府	実証之取穴			虚証之取穴		
	補	瀉	圈穴補瀉	補	瀉	圈穴補瀉
肺	勞宮 魚際	陰谷 尺沢	水性圈穴瀉 相火性圈穴補	太白 太淵	勞宮 魚際	土性圈穴補 火性圈穴瀉
大腸	支溝 陽谿	通谷 二間	水性圈穴瀉 相火性圈穴補	三里 曲池	支溝 陽谿	土性圈穴補 火性圈穴瀉
心	陰谷 少海	神門 太白	土性圈穴瀉 水性圈穴補	大敦 少衝	陰谷 少海	木性圈穴補 水性圈穴瀉
小腸	通谷 前谷	三里 小海	土性圈穴瀉 水性圈穴補	臨泣 後谿	通谷 前谷	木性圈穴補 水性圈穴瀉
腎	太白 太谿	大敦 湧泉	木性圈穴瀉 土性圈穴補	經渠 復溜	太白 太谿	土性圈穴瀉 金性圈穴補
膀胱	三里 委中	臨泣 束骨	木性圈穴瀉 土性圈穴補	商陽 至陰	三里 委中	土性圈穴瀉 金性圈穴補
脾	大敦 隱白	經渠 商丘	金性圈穴瀉 木性圈穴補	少府 大都	大敦 隱白	火性圈穴補 木性圈穴瀉
胃	臨泣 陷谷	商陽 厲兌	金性圈穴瀉 木性圈穴補	陽谷 解谿	臨泣 陷谷	火性圈穴補 木性圈穴瀉
肝	經渠 中封	少府 行間	金性圈穴補 火性圈穴瀉	陰谷 曲泉	經渠 中封	水性圈穴補 金性圈穴瀉
胆	商陽 竅陰	陽谷 陽輔	金性圈穴補 火性圈穴瀉	通谷 俠谿	商陽 竅陰	水性圈穴補 金性圈穴瀉
心包	陰谷 曲沢	太白 大陵	土性圈穴瀉 水性圈穴補	大敦 中衝	陰谷 曲沢	木性圈穴補 水性圈穴瀉
三焦	通谷 液門	三里 天井	土性圈穴瀉 水性圈穴補	臨泣 中渚	通谷 液門	木性圈穴補 水性圈穴瀉

柳谷素靈『最新鍼灸医学摘要』